

公表

事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名	重症児デイサービス リノキッズ		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 15日		～ 令和7年 1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 9件	(回答者数) 5件	
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 15日		～ 令和7年 1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 12件	(回答者数) 12件	
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月22日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	どんな重い障がいがあっても、地域に住み続け、ご家族と生活することが出来るように支援しています	看護師、保育士、作業療法士、言語聴覚士、介護福祉士などの有資格者が、子ども達に寄り添い快適に過ごすために工夫しています	<ul style="list-style-type: none"> ・個人のスキルアップを目指します ・保護者とコミュニケーションをとり、お子様に関する情報を共有して、保護者の方も、事業所の職員も、お互いに安心してお預かりできる環境を作ります ・ご利用児様、保護者様、職員が信頼関係を構築できる関わりをしていきます
2	身体的にも知的にも、障がいの特性にあわせた関りをします	保護者からの聞き取り、その日毎の体調の変化に対応します	
3	利用児童ご本人が意思決定ができ、そこを理解してあげられるよう支援をしています	とても小さかったり、ほんの少しだったりする意思決定の表出を見逃さないように関わり、信頼関係を築きます	

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1			
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果(児童発達支援)

事業所名		重症児デイサービス リノキッズ		公表日		令和7年2月25日			
		利用児童数		6		回収数		5	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	3	2			狭いながらも、バギーや荷物の置き場を 考えて、活動場所の確保をしています		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	4		1		職員の配置は適切です。看護師は多めに 配置しています		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっている と思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー 化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4	1					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思 いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思 いますか。	5						
適 切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支 援が受けられていると思いますか。	4		1		子ども達それぞれの特性を理解してお預 かりしています		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	5				支援プログラムは昨年公表いたしまし た。皆さんにご理解をさせて頂いてあり がたいです。		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されている と思いますか。	4	1			保護者の方とは、半年に1度の面談をして計 画を立てています。ご本人と保護者様のニ ーズをくみ取って行きたいと思 います。		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の 提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す 支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、 具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4	1					
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5						
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思 いますか。	4			1	療育チームが、固定化やマンネリ化しな いように、工夫しています		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこども と活動する機会がありますか。	1	2		2	地域の保育園や幼稚園との交流は、感染 症の問題があり、難しいと思います。		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	5						
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされました か。	5						
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレー ニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。	4			1	実施できるように法人に働きかけていき ます		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況 について共通理解ができていると思いますか。	5						
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5						
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5						
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交 流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きよ うだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が 設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4			1	令和6年度はご家族を含むイベントを3 回実施しています。			
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されて いるとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて 周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されてい ますか。	4			1	保護者からの相談については、迅速に対 応しています			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5				
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4		1		訓練はしていますが、保護者に伝わっていないと思うので、通信や連絡帳で発信していきます
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5				
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	5				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	4		1		皆さんに楽しませて頂けるように、関わっていきます
	29	事業所の支援に満足していますか。	4	1			皆さんに満足して頂けるように、調整していきます

公表	事業所における自己評価結果（児童発達支援）
----	-----------------------

事業所名	重症児デイサービス リノキッズ				公表日	令和7年 2月25日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	2	10	・所内の片付けや、物の配置で活動が出来るスペースの確保ができる工夫を日々行っています。	・少し狭く感じます ・広くないスペースを、工夫しながら、子ども達に快適に過ごして欲しいです
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	3		・看護師の配置は適切な人数ですが、急なお休みや、お昼休みや送迎時はぎりぎりの人数になってしまいます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10	2		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	3		・毎日清潔に過ごせるように気を付けています。 ・子どもたちの活動は、その場で座位姿勢を取る活動が多いです。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	6		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	5		・職員ミーティングには、なかなか全員参加することは出来ないが、参加できるように働きかけていきます
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	1		・業務改善に繋げていきます
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	2		・月に一度のミーティングで職員の意見交換をしています
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	9		・第三者による外部評価は行っていません
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	11	1		・外部での研修を希望する職員は、その日をお休みにしたり、法人内でも研修が行われています
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11	1		・昨年、法人のホームページで公表いたしました
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	11	1		・保護者とは半年に1度面談をして、ニーズの聞き取りをしています
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11	1		・職員と、日々の子どもの成長や、問題点を共有して作成しています。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	1		・日々の記録の前面に個別支援計画を載せていて、記録するたびにみられるようにしています
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	3		・当事業所のご利用児様は、標準化されたアセスメントシートは当てはまらないですが、インフォーマルなアセスメントは使用しています
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11	1		・本人支援は5領域に沿って、家族支援や地域連携の狙いを載せて作成しています
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11	1		・療育チームで作成して行っています

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11	1		・療育チームは保育士だけではなく、様々な職種で構成して固定化しないよう工夫しています
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	11	1		・個別活動や集団活動を適宜組み合わせ、活動しています
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11	1		・朝のミーティングを行い、職員で連携して支援を行っています
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	2		・当日は、送迎で出来ないで、次の日の朝にしています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	2		・児童発達管理責任者と、行ける時は機能訓練士や看護師が同席しています
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	2		・その子に応じています
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	5		・該当児童がいません
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	1		・こちらからの情報提供は行っています
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	4	5		・地域の発達支援センターとは連携をとっているが、特に助言を受ける機会はない
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6	6		・利用児の重症度や、感染症等を考えると難しいものがある。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	12			
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	3		・そのような研修機会が設けられるように、法人にはたらきかけていきたい	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11		未回答 1	・契約時には説明を、変更があった際には面談の時に説明しています
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11		未回答 1	・半年に1度は面談して、ご家族様のご希望に添えるように取り組んでいます

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	12			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	11	1		・保護者からの相談には適切に応じています
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	11	1		・昨年は、ご家族参加で、動物園遠足、運動会、クリスマス会を開催いたしました
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	1		・迅速に対応しています
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	12			
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	12			
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	8		・事業所としての行事ではないが、法人としてお祭りの開催がありました
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	2		・マニュアルは作成されておりますが、ご家族に周知が出来ていませんでした
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	11	1		・BCP計画はありますが、それに沿った訓練が出来ていなかったため、令和7年度は予定してまいります
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	12			
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	1		・アレルギーについての緊急時対応については、医師の指示書を頂いています。アレルギーの有無については保護者に聞き取りをして安全な体制でお預かりしています。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11	1		・適切な訓練をしていきます
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	11	1		・SNSで発信はしていますが、さらに通信や連絡帳で、家族への周知をしていきます
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	2	未回答 1	・ヒヤリハット、インシデントは事業所のミーティングで共有し、再発防止について話し合う時間は設けています
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	2		・研修の案内はしています。令和7年度は全員が参加できるようにしていきます
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	10	2		・個別支援計画に記載し、同意を頂いています	